



# よむよむ



たかねにししやうがうとしようかん  
高根西小学校図書館



## 夏休み中の貸し出しについて

☆開館日…7月24日(火)・7月31日(火)・8月7日(火)・8月16日(木)

☆開館時間…【午前 9:30~12:00 午後1:00~2:00】

※図書室に入る時は、校舎内を通らず、図書室外の入り口から入りましょう。  
(児童玄関からは入れません。夏休み中、校舎内で工事を行っているため)

※車に気をつけてお友だちやお家の人と一緒に来るようにしましょう。

※借りた本は8月24日(金)までに返してください。

※2学期の貸し出しは、8月27日(月)からスタートします!!

本を借りに来てくれた  
人には……。  
それは、おたのしみ♡



## 読書感想文にチャレンジしてみましよう!!

※大切なことが書いてあるのでお家  
の人と一緒に読みましよう!

本を読んで強く感じたこと、発見したことなどを感想文に書いてみましょう。「もし、自分だったら……」  
と考えたり、登場人物と話をしたりしながら、のびのびと自分の気持ちを伝えましよう。

## 「書くことがどうしても見つからない!」時は……

いざ読んでみたものの何を書いていいのかわからないという人は、次の術を参考にして書いてみては  
いかがですか?

- ★「いとこさがし」の術 ……「これ、いい!」「すてき!」と思うところをとことんさがしてみる。
- ★「へんなどこさがし」の術 ……「へんぞ」と思うところをさがす。
- ★「わかるぜさがし」の術 ……「なるほど」と思うところ、納得させられてしまうところをさがす。
- ★「おもしろいとこさがし」の術 ……思わず笑ってしまうところ、夢中になったところをさがす。
- ★「ひっかかりさがし」の術 ……どうもここが気になる、なぜだろうと考えてましよう、というところをさがす。
- ★「にてるぜさがし」の術 ……きみが体験したことや、考えたこと、似ているところをさがす。
- ★「気に入らないさがし」の術 ……思わずムカついたり、腹が立ったりしたところをさがす。

～『読書感想文がラクラク書けちゃう本』(宮川俊彦 著) より～

## ☆第64回青少年読書感想文全国コンクールについて

### 【対象図書】

課題図書か自由図書のどちらかを選んで書きます。

※自由図書とは……自由に選んだ図書。フィクション・ノンフィクションは問いません。

※ブックレット(本文49ページ以上のもの)は対象とします。

※教科書、副読本、読書会用テキスト類またはこれに準ずるもの、雑誌、パンフレット類、日本語以外で書かれた図書は対象になりません。

### 【用紙・字数】

① 原稿用紙を使用し、縦書き自筆。

② 文字数について

★低学年の部……本文800字以内

★中学年・高学年の部……本文1,200字以内

③ 句読点は、それぞれ1字に数えます。改行のための空白箇所は、字数として数えません。

④ 題名、学校名、氏名は字数に数えません。



# 《第64回 青少年読書感想文全国コンクール課題図書》

## ◎低学年の部（1・2年生の部）

『ルラルさんのだいくしごと』『きみ、なにがすき?』『なずずこのっぺ?』『がっこうだってどきどきしてる』

## ◎中学年の部（3・4年生の部）

『レイナが島にやってきた!』『森のおくから』『最後のオオカミ』『すごいね!みんなの通学路』

## ◎高学年の部（5・6年生の部）

『奮闘するたすく』『こんぴら狗』『ぼくとベルさん』『クニマスは生きていた』

### ☆夏休みの友紹介図書 読書感想文コンクールについて

#### 【対象図書】

夏休みの友の裏表紙に紹介されている図書。

#### 【用紙・字数】

- ① 400字詰め原稿用紙3枚（1・2年生は3枚程度、3～6年生は3枚目のできるだけ最後まで）
- ② 題名は自由（工夫して題名をつけましょう）
- ③ 作品の最初に題名、学校名、学年、氏名を書く。

学校で課題図書が借りられなかった人は、北州市内の公共図書館にも置いてあると思いますので、公共図書館の司書の方に聞いてみましょう。



### 《夏休みの友紹介図書》

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| ◎1年生・・・『てるちゃんのかお』    | ◎2年生・・・『えんぴつびな』     |
| ◎3年生・・・『タケノコごはん』     | ◎4年生・・・『あの日とおなじ空』   |
| ◎5年生・・・『時をつなぐおもちゃの犬』 | ◎6年生・・・『青い目の人形物語 I』 |



## 夏休みに家読をしましょう！！

「家読」は「家族でいっしょに読書をする」ことです。夏休みは、いつもよりおうちの人と一緒に過ごす時間が増えると思います。ぜひ、夏休みを利用して、「家族でいっしょに読書」をする時間を作りましょう。

## ☆うちどくポストカードに取り組みよう！！☆

◎ポストカードについて・・・用紙は全校児童全員に配ります。

※用紙の予備は、学校図書館に用意してあります。

◎提出について・・・取り組んだ人は、**夏休み終了後、担任の先生へ提出**してください。

◎やり方について・・・説明用紙をよく読んで取り組みましょう（次のページにあります）。

※提出してもらったポストカードは、学校に展示後、たかね図書館に展示します。

### ★保護者の皆様へご協力をお願い★

9年前から高根町内の小中学校図書館と公共図書館が連携をして、充実した読書活動ができるように協力をしています。特に5年前より「家読」に力を入れており、本年度も「うちどくポストカード」の取り組みを行なうことになりました。別紙のやり方等を一読いただき、ご協力をお願いします。夏休み、家読でお子様とすてきなコミュニケーションを。

これから夏休みの計画を立てると思いますが、ぜひ、1日の中に「読書」の時間を作りましょう。普段なかなか長い本を読む時間がないという人も、じっくり時間をかけて本を読む事にチャレンジしてほしいと思います。では、楽しい夏休みをお過ごしください♡

